

「勇往邁進⑤～体育祭編～」

⑭仰星演舞「ソーラン節」・2・3年男子



【前号からの続き】二年生の目には、三年生の体育祭での姿がどう映ったのでしょうか。それは現在掲載している二年生の作文からよく分かります。二年生に仰星演舞を指導する姿。自分の目標や各団の目標に向かって突き進んでいく姿。困難を乗り越え最後まであきらめない姿。限界を超えた走り・演技・応援。魂を込めた仰星演舞「かみどん」、「ソーラン節」。

特に二年生の作文からは、「三年生が残す本校の伝統を受け継いで行くんだ」、「来年は自分たちの番だ」という強い決意がみられます。それは、この体育祭の練習や本番での三年生の姿に、二年生自身が感動したからです。

また体育祭練習期間中や本番にこのような姿もありました。ボランティア部の皆さんによるドリンク配布、環境美化委員会の皆さんによるゴミ箱設置・回収と本館の掃除、さらに競技に参加しな



「自主練をして頑張ったソーラン節」

2年C組 富田 未来翔

僕は体育祭で大縄跳びと棒引き、綱引き、演舞に出場しました。棒引きをしたときは、全力で走り相手よりも先に棒を取るように頑張りました。綱引きではしっかりと声かけをして、一回戦目では負けましたが二回戦目では勝つことができました。

大縄跳びをしたときは、僕は縄をみんなが跳びやすいように回して頑張りました。演舞では、ソーラン節をしました。僕は体育祭練習中になかなか踊れなかったのですが、家で自主練などをして本番に向けて頑張りました。

い生徒からも「何か係の仕事はありますか？」という声を聞きました。そして本部席の得点係や記録係、保健 Tent でのお手伝いなど、何か人の役に立ちたいという生徒の姿が沢山見受けられました。

【体育祭最終号に続く】



2年C組（決勝）
クラス対抗大縄跳び



「高校二回目の体育祭」 2年C組 永島 夢羽

今年高校二回目の体育祭は、とても暑くてすぐに疲れ、熱中症にも気をつけながら練習や本番を迎えました。出場する種目は、学年対抗リレーと玉入れです。そして今年初めてかみどんを踊りました。全校で対決する大縄跳びもしました。学年対抗リレーでは、少しでも距離を縮めたり役に立てたりできるように頑張って走りました。玉入れは、意外と難しくて感覚をつかむのに時間がかかりました。みんなは沢山入って凄かったです。かみどんの練習では、去年見ていたので少しだけフリがわかりました。初めはフリに集中しすぎて声出しが全然できていませんでした。でも三年生が最後の体育祭だったので、思い出に残ってもらえるよう一生懸命声出しを頑張り、本番でも大声で踊ることができました。大縄は一回も練習できず、予行練習の時しか練習ができませんでした。でも5回以上は跳べたので良かったです。来年はもっと跳んで、一年生の時の39回をこえられるぐらい頑張りたいです。

体育祭の練習期間は昨年より短かったけど、本番は晴れて無事終わることができて良かったです。そして三年生にとって「思い出に残る体育祭だったな」と思ってもらえていたらうれしいです。かみどんは来年二年生に教えないといけないので頑張ります。これから体育祭以外にも色々な行事があるので楽しみたいです。

「とてもよい経験になった体育祭」

2年C組 住田 愛悟

今年の体育祭は競技に参加しただけではなく、ラジオ体操や指揮など様々な仕事をしました。ラジオ体操も指揮も初めての経験だったので、とても緊張したけど、本番も最後までやり遂げられたのでよかったと思います。

今年は赤団で借り物競争と騎馬戦に出場しました。借り物競争は初めてで、お題が双子だったので双子の友だちを連れてゴールしました。全員参加の綱引きは、全学年で力を合わせて勝つことができました。

二、三年生のソーラン節は、練習の時から団長をはじめ先輩方に優しく教えてもらったので、来年は自分たちもそうしたいと思いました。今年はラジオ体操、指揮、委員会の仕事で先生や先輩方と話すことができたので、自分にとってとてもよい経験になりました。

「来年は下級生を引っばる存在に」

2年C組 靄田 優姫

今年は赤白の2チームで戦い、勝利をおさめ、とても思い出に残る楽しい体育祭になりました。私は今年、旗の掲揚・降納係に選ばれました。その時私は、責任を感じながら心が踊る気持ちで胸がいっぱいになりました。ゆっくり上がっていく旗に願いを込めながら、気持ちがふくらんでいきました。

旗の掲揚を終え各種目が始まり、「がんばれ！」という気持ちで応援をしていきました。前半戦は皆、おとなしく静かに応援していました。後半戦も同じようなのかと思っていたら、チャレンジロードを機に活気あふれた声援が始まり安心しました。皆それぞれが沢山の応援をして、最終種目のかみどんが始まり緊張をしましたが、先輩方と同級生が一丸となって踊った演舞は、今でも頭の中に焼き付いています。最初は心配と不安でいっぱいでしたが、最後は安心と楽しかったという思いで旗を降納しました。なんだかまだ終わりがくれない気持ちもありましたが、雨も降らずに終わってくれてよかったなと思います。

来年私たちは、次の二年生と一年生を引っばる存在となります。来年のことを考えるにはまだ早いかもしれませんが、そうなった時は今の同級生たちと楽しくて一番の思い出に残るような体育祭にしたいです。



⑮玉入れ・選抜男女



⑯騎馬戦・選抜男子



2年D組



2年D組(予選)
クラス対抗大縄跳び

